

第2部 記念講演 五木寛之氏「きょう一日を生きる」



講演する五木寛之氏

「酒は笑顔、悲しみとともに飲む。しかし、飲酒運転はやめよう」

五木寛之氏は「福岡県が飲酒運転で最悪であることは、大いに考えなくてはならない」と前置き、「人はなぜ酒を飲むのか」と問いかけた。

16歳の犠牲を忘れない!



犠牲になった高校生の人生のさまざまな場面を熱演する福永寛大さん

福永さん、一人芝居で飲酒運転撲滅を訴え

福岡県粕屋町で2月に起こった飲酒運転による2高校生の死亡事故をテーマにした一人芝居「16才寛大(かんた)を忘れない」が9月29、30日、福岡市・天神のエルガラ・パサージュ広場で演じられ、観客らは飲酒運転撲滅への思いを新たにした。

福永さん(当時16歳)が、自分の息子と同年代だったこともあって「人ごとではない」と、寛大さんの両親に会い、思い出などを聞いて台本を作ったという。

第3部 記念講演 神田紅氏「富永シツ物語」

時は明治29年1月28日、長崎は五島列島の南端、福江島の荒川で、一人の女の子が元氣な声を上げました。

倉庫を乗り出すことに、和31年、今度は運送業に乗り出す。それが富永シツ物語の始まりだ。

福岡運輸の創業者 富永シツ一代記

シツは、日本に在籍して来た米軍の輸送事務所から民間委託事業の説明会があるという、出掛けに行きました。

日本で初めて冷凍トラックを走らせた女性

24歳の時、転機が訪れます。縁談で、相手は、徳島の富永恒太郎。今は五島の玉之浦で底引き船団を束ねる漁師です。

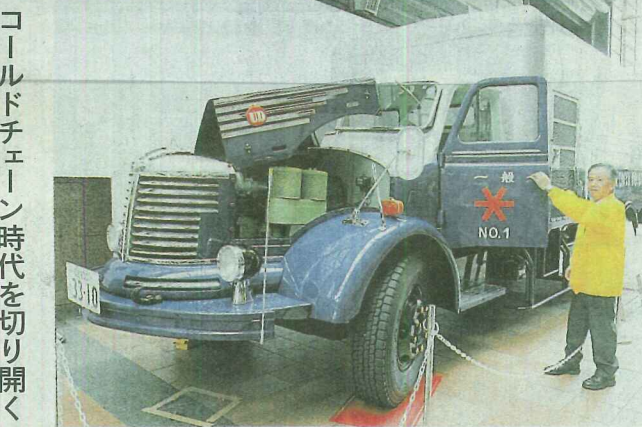
「漁業もいいけど、これからは自然に左右されることのない、安定した陸上の仕事をしたいわ。運び込まれるたくさんの物資をさばるために、大きな倉庫が必要じゃないかしら」と、

「いびきもあって、冷たいまま生鮮食品を運ぶことができた。これからの日本の食生活も変わる、この世の中のために誰かがやらなきゃ、じゃ、私がやろう」と、

「私には開通ってこんな役割を引き当てるので、神様がお力を貸さるものと思えるようになりました」と語るシツの座右の銘は「ただ露ばかりも運ぶじとする人の尊厳よ」

福岡運輸が開発した国産第1号の冷凍車復元展が9月29、30日、福岡市・天神のエルガラ・パサージュ広場で開かれ、通行人の目を惹きつけるように開演した。

福岡運輸 国産第1号の冷凍車を復元



復元された国産第1号の冷凍車

コールドチェーン時代を切り開く



熱演する神田紅さん

れを聞いた社員たちは、社長との会社も断つた。おまじ「冷凍車、その車が一休にありませよ」と猛反対。

「周製製はお親御様の弟子の一人、お寺の清福に専念し、阿彌陀の位になった方です。一生懸命掃除をすること、その弟子より早くシツは、住みながら自宅を近視者に守られながら、97歳の生涯の幕を閉じたのでございます。

福岡運輸 創立55周年記念フォーラム いま、安全を生きる

福岡の中心、天神から情報発信を! 福岡・天神エルガラホール http://www.elgalahall.co.jp/ 詳しくはネットで ELGALA TEL:092-711-5017

私共も飲酒運転撲滅活動に賛同致します

(50音順)

ISUZU 九州日野自動車株式会社 代表取締役社長 守直人

IXEY 太陽光発電・オール電化はイデックスへ 代表取締役社長 松本 雅明

損保ジャパン 株式会社 損害保険ジャパン 代表取締役社長 矢野 彰一

UD TRUCKS UDトラックスジャパン株式会社 代表取締役社長 田中 慶次郎